



猿小だより

令和7年7月18日
第4号



いよいよ夏休み。7月19日（土）から8月31日（日）まで学校は長い休みとなります。猿渡っ子には、家族や友達、仲間と一緒に長い休みだからこそできることにチャレンジしてほしいと思います。夏休みに何をどうするかを考え、計画を立て、夏休みを通して心身ともにたくましく成長してほしいと思います。そして、夏休み明けには猿渡っ子全員が笑顔で元気に登校して、夏休みの思い出をたくさん話してくれることを楽しみにしています。

5年生が「山の学習」を行いました。

7月7日（月）～8日（火）に、5年生が岡崎市千万町町の「愛知県野外教育センター」にて「山の学習」を行いました。1日目は野外センター到着後にハイキング。ゴールしてから芝生広場で山の爽やかな風の中、元気よく遊びました。その後でお弁当をいただきました。午後は飯盒炊爨。開始早々1時間ほど雨が降りましたが、屋根付きの炊事場でカレーライスづくりを進めました。雨が上がり、食事の時間は川のせせらぎを感じながらみんなで作ったカレーライスをおいしくいただきました。夕暮れ時からキャンプファイヤー。山の神から、正しく前に進むための「明るさの火」と、仲間を大切に、協力する「友情の火」を受け取り、みんなでそれを誓い、キャンプファイヤーが始まりました。5年生で計画・準備した「じゃんけん列車」などのゲームで大いに盛り上がりました。最後は、光の舞。練習の成果を発揮し、素敵な演技を披露してくれました。ファイヤーロードを通して宿泊棟に帰るときの表情は、みんなでやり遂げた充実感と満足感にあふれていました。2日目には野外センターを離れ、やな場での鮎つかみと川遊び。特に川遊びでは夏の自然を楽しみ、歓声が上がっていました。山の学習を終えた5年生は、個人としても集団としても成長することができました。今後の活躍が楽しみです。



【芝生広場で遊んだよ 山の風が気持ちいいね】



【飯盒炊爨 協力しておいしく作ろう！】



【みんなで作ったカレーライスは最高だね！】



【キャンプファイヤー みんなで楽しむことができたね】